



## 平成29年6月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成28年11月4日

上場会社名 株式会社アルペン 上場取引所 東 名  
 コード番号 3028 URL http://www.alpen-group.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 水野 敦之  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 水巻 泰彦 TEL 052-559-0125  
 四半期報告書提出予定日 平成28年11月11日 配当支払開始予定日 ー  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

### 1. 平成29年6月期第1四半期の連結業績（平成28年7月1日～平成28年9月30日）

#### （1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年6月期第1四半期	53,586	△0.8	1,926	97.3	2,273	75.4	1,198	△5.0
28年6月期第1四半期	54,036	6.4	976	66.1	1,296	34.8	1,261	217.8

（注）包括利益 29年6月期第1四半期 1,333百万円（0.7%） 28年6月期第1四半期 1,324百万円（121.5%）

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年6月期第1四半期	29.59	—
28年6月期第1四半期	31.16	—

#### （2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年6月期第1四半期	196,749	103,110	52.4	2,546.74
28年6月期	199,766	102,586	51.4	2,533.79

（参考）自己資本 29年6月期第1四半期 103,110百万円 28年6月期 102,586百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年6月期	—	20.00	—	20.00	40.00
29年6月期	—	—	—	—	—
29年6月期（予想）	—	20.00	—	20.00	40.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 平成29年6月期の連結業績予想（平成28年7月1日～平成29年6月30日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	114,184	3.3	2,352	10.9	2,703	3.1	1,669	△8.2	41.22
通期	232,333	3.9	4,359	36.9	5,127	46.6	1,839	—	45.42

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注)詳細は、添付情報P.3「サマリー情報（注記事項）に関する事項 (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年6月期1Q	40,488,000株	28年6月期	40,488,000株
② 期末自己株式数	29年6月期1Q	646株	28年6月期	646株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年6月期1Q	40,487,354株	28年6月期1Q	40,487,450株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対するレビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社グループが現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社グループとして約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善が続き、緩やかな回復基調で推移いたしました。中国をはじめとするアジア新興国や資源国等の景気下振れや、それにともなう国内景気の伸び悩みにより、依然不透明な状況が継続しております。

スポーツ用品小売業界におきましては、健康への意識の高まりにより、ランニング、フィットネスなどの需要が継続して堅調に推移していることに加え、4年後の2020年の東京オリンピック・パラリンピックの開催に向け、スポーツへの注目度は更に高まることが期待されます。一方で、梅雨明けの遅れや台風など、不安定な気候状況により、キャンプ、マリンレジャー用品、衣料品等の動向に多大な影響を与える結果となりました。

主な商品部門別の概要といたしましては、一般スポーツ用品の既存店売上高は、前年実績を下回る結果となりました。フィットネス、スイミング、サプリメントなど健康に関連するカテゴリーが堅調に推移したことに加え、店頭での販売員による接客強化、店舗での欠品があった時に、お客様のご自宅へ最短翌日にお届けする「ロコチョコ」などの施策を継続して実施しているランニング、ウォーキングシューズなどが好調に推移いたしました。一方、遅い梅雨明けや台風、豪雨など、販売ピーク時に天候不順が重なったことなどにより、キャンプ、マリン用品等レジャー関連用品の需要が低下したことに加え、サッカー、野球などのチームスポーツの市場低迷が継続し、低調に推移いたしました。

ゴルフ用品の既存店売上高は、前年実績を下回る結果となりました。注目度の高い新製品の発売にあわせて販売促進キャンペーンを実施するなど、販売強化に取り組んだゴルフクラブや、当社独自の「TGF」ダイヤル式ゴルフシューズの売上は好調に推移いたしました。バッグやボールなどの周辺小物やゴルフウェアが低調に推移いたしました。

利益面につきましては、値下げをコントロールしたことにより売上総利益率が改善したことに加え、販売管理費、人件費、広告宣伝費などのコストコントロールを行った結果、営業利益は増益となりました。

店舗の出退店の状況につきましては、「アルペン」1店舗を閉鎖いたしました。この結果、当第1四半期連結会計期間末の国内店舗数は「スポーツデポ」148店舗、「アルペン」67店舗、「ゴルフ5」204店舗、「ミフト」14店舗の計433店舗となり、売場面積は、552坪減少し260,725坪となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における当社グループの売上高は、53,586百万円（前年同期比0.8%減）、営業利益1,926百万円（同97.3%増）、経常利益2,273百万円（同75.4%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益1,198百万円（同5.0%減）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ3,017百万円減少し、196,749百万円となりました。

主な要因は、商品及び製品が増加する一方、現金及び預金、受取手形及び売掛金および建物及び構築物が減少したことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ3,541百万円減少し、93,638百万円となりました。

主な要因は、長期借入金および固定負債の引当金が減少したことによるものであります。

純資産は、主に利益剰余金の増加により前連結会計年度末に比べ524百万円増加し、103,110百万円となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成28年8月8日の「平成28年6月期 決算短信」で公表いたしました第2四半期連結累計期間および通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて算出しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

（4）追加情報

（繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用）

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	21,684	17,750
受取手形及び売掛金	6,360	5,125
商品及び製品	68,345	74,228
その他	7,614	5,899
貸倒引当金	△29	△29
流動資産合計	103,974	102,974
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	77,178	77,205
減価償却累計額	△46,196	△46,993
建物及び構築物（純額）	30,982	30,211
その他	36,570	36,264
減価償却累計額	△13,112	△13,211
その他（純額）	23,458	23,053
有形固定資産合計	54,440	53,265
無形固定資産		
のれん	2,034	1,993
その他	948	975
無形固定資産合計	2,983	2,969
投資その他の資産		
差入保証金	22,511	22,290
その他	17,767	17,161
減価償却累計額	△1,834	△1,837
その他（純額）	15,932	15,324
貸倒引当金	△74	△74
投資その他の資産合計	38,369	37,540
固定資産合計	95,792	93,775
資産合計	199,766	196,749

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (平成28年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	35,799	35,916
引当金	2,080	2,692
その他	16,950	14,091
流動負債合計	54,830	52,701
固定負債		
長期借入金	27,700	27,000
引当金	1,172	888
退職給付に係る負債	2,652	2,613
その他	10,823	10,435
固定負債合計	42,348	40,937
負債合計	97,179	93,638
純資産の部		
株主資本		
資本金	15,163	15,163
資本剰余金	21,663	21,663
利益剰余金	67,066	67,455
自己株式	△1	△1
株主資本合計	103,892	104,281
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	70	70
繰延ヘッジ損益	△154	△107
為替換算調整勘定	338	376
退職給付に係る調整累計額	△1,561	△1,508
その他の包括利益累計額合計	△1,306	△1,170
純資産合計	102,586	103,110
負債純資産合計	199,766	196,749

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年7月1日 至平成27年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年7月1日 至平成28年9月30日)
売上高	54,036	53,586
売上原価	31,013	29,897
売上総利益	23,022	23,688
販売費及び一般管理費	22,045	21,761
営業利益	976	1,926
営業外収益		
不動産賃貸料	137	134
デリバティブ評価益	—	195
その他	337	285
営業外収益合計	475	616
営業外費用		
為替差損	—	191
デリバティブ評価損	57	—
その他	98	77
営業外費用合計	155	269
経常利益	1,296	2,273
特別利益		
受取保険金	—	106
退職給付制度改定益	902	—
その他	0	0
特別利益合計	903	106
特別損失		
固定資産除売却損	3	1
特別損失合計	3	1
税金等調整前四半期純利益	2,196	2,378
法人税、住民税及び事業税	934	1,180
法人税等合計	934	1,180
四半期純利益	1,261	1,198
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,261	1,198



(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成27年7月1日 至 平成27年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成28年7月1日 至 平成28年9月30日)
四半期純利益	1,261	1,198
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	5	△0
繰延ヘッジ損益	△261	46
為替換算調整勘定	12	37
退職給付に係る調整額	306	52
その他の包括利益合計	63	135
四半期包括利益	1,324	1,333
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,324	1,333
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。